

二俣川看護福祉高等学校 ソーシャルメディア・スクールポリシー

二俣川看護福祉高等学校 H28(2016)

インターネットなどに書き込んだ内容は、日本だけでなく世界中の人々が自由に読める環境になっています。また、一度書き込まれた内容は、消すことができず、さまざまな人々に拡散され、いつまでも読まれます。つまり自分が書きこんだことから生じるすべての結果は、最終的に自分自身の責任となり、場合によっては、他人を傷つけるケースになります。

ツイッター、LINE、フェイスブックなど、いわゆるSNSとよばれるソーシャルメディアを利用する際には、以上のこと認識してください。また、これらのメディアを利用する時の本校としての基本的な考え方を次のように定めます。

1. 個人情報を掲載しない

他人・自分に関わらず、個人が特定できるような氏名・住所・電話番号・メールアドレス・写真などを掲載しないこと。その個人情報が悪用され、犯罪に巻き込まれる恐れがあります。

2. 他人を誹謗中傷する内容を掲載しない

他人のことを悪く言ったり、噂を流したりする書き込みをしないこと。トラブルに発展し、いじめに繋がったり、人間関係を損なう可能性があります。また、学校、クラス、部活などの名誉を棄損する内容の書き込みも絶対にしないこと。このような行為が発覚した場合は、厳しい指導を行います。

3. 学校内で撮影した画像・動画の掲載をしない

授業中、部活中、行事で撮影した画像・動画を学校の許可なく掲載することを禁止します。そこに写った関係のない人たちに迷惑をかけることがあります。このことが発覚した場合は、厳しい指導を行います。

4. 情報に惑わされない

ネット上に氾濫するさまざまな情報を正しく扱ってください。

不確定な情報は【見ない】【惑（まど）わされない】【拘（かかわ）らない】ようにしてください。また、会ったこともない人とのコミュニケーションには充分な注意をし、不用意な約束をしたりしては、絶対にいけません。文字だけのやりとりでは、意志は充分伝わりません。思わぬトラブルに巻き込まれないようにしましょう。

コミュニケーションの基本は、相手の顔を見て、自分の言葉で話すことです。また、場合によっては、これらの機器を使わないという選択肢もあります。

5. 困ったら相談を

携帯電話・スマートフォンなどの機器は、大変便利なツールです。もし、間違った利用法で困ったら、自分で判断せずに、保護者や先生、警察などに相談しましょう。